

第55回 新潟県合唱フェスティバル開催要項

第65回 全日本合唱コンクール新潟県大会

第6回 全日本合唱コンクール全国大会小学校部門新潟県大会

主催	新潟県合唱連盟 朝日新聞社
共催	新潟県 新潟県高等学校文化連盟合唱専門部 新潟県音楽教育研究会 (申請予定)
後援	新潟県教育委員会 (中学校・高等学校部門) (申請予定)
日時	2024年8月18日 (日) 午前10時開会 (予定)
会場	新潟県民会館大ホール (新潟市中央区一番堀通町3-13 TEL025-228-4481)
入場料	500円
プログラム	500円 (希望購入)

1 形式・人数 コンクール (部門別)

小学生部門	(6名以上)
中学校部門混声・同声	(6名以上)
高等学校部門A・B	(部門A…6名以上32名以内 部門B…33名以上)
大学職場一般部門	
大学ユースの部	(6名以上。出演メンバー全員が当該年の4月1日現在28歳以下)
室内合唱の部	(6名以上24名以内の合唱団)
混声合唱の部	(8名以上の混声合唱団)
同声合唱の部	(8名以上の男声・女声合唱団)

- 2 出演資格 (1) 新潟県合唱連盟の加盟している団体。ただし小学生部門は2024年度まで施行期間 (コロナ対応で1年延期) のため、加盟・未加盟を問いません。
- (2) 中学校部門・高等学校部門は同一校から複数団体の参加は可能ですが、合唱団ごとに連盟に加盟しなければなりません。
- (3) **部門の詳しい出演資格は、14「出演資格」を参照してください。**

3 演奏曲

- (1) 中学校の出演団体は、自由曲のみを演奏して審査を受けるものとします。
- (2) 小学生・高等学校・大学職場一般部門の出演団体は課題曲と自由曲を全員で演奏して審査を受けるものとします。
- (3) 課題曲は、高等学校・大学職場一般部門は全日本合唱連盟発行の2024年度版「合唱名曲シリーズ」から、小学生部門は「合唱名曲シリーズ小学校版No. 3」から1曲選曲して全員で演奏しなければなりません (「合唱名曲シリーズ」の一人1冊の購入を必ずお願いいたします)。
- (4) 上記のほか自由曲を演奏することとし、曲目、曲数に制限はありません。
- (5) 演奏時間は次のとおりとし、**演奏時間が超過した場合は失格**とし、審査の対象としません。
- a) 小学生部門 課題曲演奏開始から自由曲演奏終了まで曲間を含めて**7分00秒以内**。
 - b) 中学校部門 演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて**8分00秒以内**。
 - c) 高等学校部門 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて**6分30秒以内**。
 - d) 大学職場一般部門 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて**8分30秒以内**。
- (6) 出演資格に違反したときは出演を停止または入賞を取り消すことがあります。

(7) 演奏順は課題曲、自由曲の順とします。自由曲を合唱名曲シリーズの中から選んだ場合は、1曲目を課題曲とみなします。

(8) 都道府県大会、支部大会、全国大会を通じて、演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできません。

4 伴奏 伴奏楽器は自由です。主催者の用意するピアノ1台以外の楽器は各使用団体で用意・移動し、これにかかる費用は使用団体が支弁するものとします。またその際は事務局まで事前に連絡してください。

5 出演順 小学生部門から開始し、中学校・高等学校・大学職場一般部門の出演順は、関東大会に準ずるものとします。ただし部門内の順番は抽選で決定するものとします。シード団体は各部門の最後に演奏します。

6 参加にかかる費用

(1) 小学生部門

小学生部門無料（2024年度までの施行期間のため）

*参加料は無料ですが、参加者1名につきプログラム500円と入場券代500円のご負担をお願いします。

(2) 中学校・高等学校・大学職場一般部門

中学校部門 参加人数 × 1,300円

高等学校部門 参加人数 × 1,400円

大学職場一般部門大学ユースの部 参加人数 × 1,900円

室内・混声・同声の部 参加人数 × 2,100円

*参加にかかる費用は必ず申し込みと同時に納入してください。指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくり者は不要です。振り込み後は原則として返金しません。

*出演団体には、プログラム（参加人数+3）と入場券（参加人数）をお渡しします。出演者と引率者には参加証をお渡しします。

*入場券・参加証を代表者会議にて、プログラムは当日受付時にてお渡しいたします。

7 著作権料

(1) 演奏に関する著作権料は、参加に関わる費用から新潟県合唱連盟として一括納入します。

(2) 録音・複製に関する著作権料は、別紙「著作権（録音・複製）について（お願い）」を参照してください。

8 審査員 江上孝則（指揮者） 大熊崇子（作曲家） 柳嶋耕太（合唱指揮者） 敬称略・五十音順

9 表彰 部門ごとに金・銀・銅を贈り、そのうち最も優れた演奏団体に全日本合唱連盟理事長賞を贈ります。

10 審査 (1) 順位法によります。

(2) 審査結果はすべての部門が終了した後の表彰式で発表します。

*審査員別の審査結果は、表彰式で審査用楽譜・講評とともにお渡しいたします。

(3) シード団体は、上記出演団体数及び推薦団体数のいずれにも含まれず、審査の対象外として出演するものとします。なお、シード団体は昨年の全国大会出演時の編成区分の別を変更できません。

※今年度シード団体：なし

(4) 審査員の推薦により、中学校・高等学校・大学職場一般は「第79回全日本合唱コンクール関東支部大会」、小学生部門は「第6回全日本合唱コンクール全国大会小学校部門」の県代表が選ばれます。

推薦団体数については、代表者会議でお知らせします。

関東大会は次のとおり

9月 21日(土) 高等学校部門A・B (神奈川県民ホール)
9月 22日(日) 中学校部門混声・同声 (神奈川県民ホール)
10月 6日(日) 大学職場一般部門 (水戸市民会館)

2024年度から全国大会の出場ピッチが変わります。

*全国大会小学生部門 11月 17日(日) (けんしん郡山文化センター)

11 審査員について遵守事項 (関東支部より通達)

コンクールの公正を期すために、審査員について下記のとおり遵守すること。

「各年度コンクールの審査員決定後は、各団体がその年度のコンクール終了まで、該当審査員の個別指導を受けることを禁ずる。」

●2024年度 関東支部大会審査員は次のとおり (敬称略)

中学校・高等学校部門 伊東恵司 江上孝則 金川明裕 菅野正美 三宅悠太
大学職場一般部門 相澤直人 江上孝則 金川明裕 菅野正美 三宅悠太

12 申 込

(1) 申込書郵送先 新潟第一中学校・高等学校 駒野 律之

〒951-8141 新潟市中央区関新3丁目3番1号

*「コンクール申込書在中」と赤字で封筒の表に記入をお願いします。

*大学ユースの部は申込書とともに出演予定の合唱団全員の氏名、生年月日を記載した名簿(様式自由)を提出してください。

*プログラム作成のため、曲名、作詞者、作曲者がわかる目次または楽譜の1ページ目のコピーを必ず同封してください。

***録音・複製にかかわる申出書を一緒に郵送してください。**

(2) 払込先 第四北越銀行 白山支店(普通) 5004964 加入者名 新潟県合唱連盟コンクール会計

*参加に関わる必要な経費を払込ください。

*払込明細表のコピーを申込書裏面に貼付の上、申込書と合わせて郵送で申し込んでください。

*払込手数料は各団体でご負担をお願いします。

*領収書が必要な団体は、申込書に明記してください。

(3) 申込期限 2024年6月19日(水) 消印有効、厳守のこと

13 代表者会議 7月 7日(日) 午後2時から / 新潟県民会館第一会議室(新潟市中央区一番堀通町3-13)

出演順の抽選を行いますので団体代表者は必ずお集まりください。

*審査用楽譜を3部、袋に入れて代表者会議で提出してください。コピー楽譜は不可です。審査用楽譜には、付箋等で表紙に団体名を記載し、演奏ページ1ページ目にも付箋を貼ってください(袋にも団体名を記載してください)。

*やむを得ない事情で楽譜の提出が間に合わない場合(代表者会議の欠席など)は、事前に事務局に連絡をしたうえで、7月26日(金)までに上記【12 申込】に送付してください。(必着)

14 出演資格

ア 小学生部門

- ① 単一小学校の合唱部もしくは、小学生相当年次で構成される合唱部（学校数の制限はなし）。
- ② 団体名には学校名が入っていないと構わない。
- ③ 出演団員は複数回出演ができる。

イ 中学校部門

- ① 同一中学校に在籍する生徒で編成する合唱団、または複数中学校（学校数は制限しない）の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県理事長が認めた合唱団。後者の場合、1校は人数の上限を定めないが、他の学校は8名未満の生徒で編成するものとする。

***複数の中学校で合同出演する場合は、県合唱連盟事務局に県連加入について問い合わせください。**

- ② 団体名には学校名を含めなければならない。
- ③ 同一中学校から複数の合唱団が参加できる。その場合、出演単位でそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。ただし、同一種別内では出演者の重複を認めない。種別とは混声合唱団・男声合唱団・女声合唱団を指す。
- ④ 中高一貫校は中学校相当学年を中学校部門として扱う。

ただし中学校内で活動している合唱部(部活、選択音楽など)が学校長の判断によりコンクールに参加できない場合、2024年度に限り下記の条件で中学校部門に参加できる。

- ・団体名に学校名を含めなくても構わない。
- ・指揮者・伴奏者・独唱者は当該校長が認めたものでなくて構わない。

ウ 高等学校部門

- ① 同一高等学校に在籍する生徒で編成する合唱団、または複数高等学校（学校数は制限しない）の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県理事長が認めた合唱団。後者の場合、1校は人数の上限を定めないが、他の学校は8名未満の生徒で編成するものとする。

***複数の高等学校合同で出演する場合は、県合唱連盟事務局に県連加入について問い合わせください。**

- ② 団体名には学校名を含めなければならない。
- ③ 同一高等学校から複数の合唱団が参加できる。その場合、出演単位でそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。ただし、同一種別内では出演者の重複を認めない。種別とは混声合唱団・男声合唱団・女声合唱団を指す。
- ④ 中高一貫校及び高等専門学校等は、中学生相当年次を中学校部門、高校生相当年次を高等学校部門として扱う。また、中高一貫校は高等学校部門に中学生相当年次を含めた編成で出演することができる。その場合、当該生徒は中学校部門に出演することはできない。

エ 大学職場一般部門

- ① 大学職場一般部門では、同一合唱団は1回に限り出演できる。なお、中学校部門・高等学校部門に加盟する合唱団は出演できない。

***指揮者・伴奏者・独唱者の出場資格は問わない。ただし、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めた場合に限る。また、指揮者・伴奏者・独唱者は出演人数に含まないが、合唱メンバーに入って歌う場合は出演人数に加えるものとし、かつ上記の出演資格を満たさなければならないものとする。**